

ドイツでは日ごとに秋の気配が深まり、光輝いていた夏が懐かしく思うこの頃です。皆様においては如何お過ごしでしょうか。

さて、昨年3月から、礼拝はスカイプによってお献げしておりましたが、今月から第2・4日曜日は、スカイプ同時配信で、定期的に会堂で礼拝をお献げすることになりました。変異株によるコロナ感染者が増えている状況ですから、諸手を挙げて、会堂での再開を喜べる状況ではありませんが、役員会で検討してまずはやってみよう、ということで開始いたしました。状況によっては、再びスカイプのみとなる可能性もありますが、1ヵ月毎に役員会で検討してゆく予定です。

9月12日は、スカイプ同時配信で会堂での礼拝となりました。この日は7月からスカイプ礼拝に参加されていた方が、初めて教会の方々とお会いする時となり、お互いに顔を合わせてお交わりができました。このようなご時世で新しい方を教会にお迎えできることは、とても励まされるものです。又、2か所で行われていた家庭集會も再開し、少しずつこれまでの教会活動が戻ってきたように思われています。

私事ですが、2019年に受けた脳腫瘍の術後、1年に1度MRIの検査を定期的に受けています。

と同時に眼科（視神経の上に出来た為）の検査も受けますが、どちらも何ら問題なく異常なしということで嬉しく思っています。日常的にはすっかりと忘れていた程ですが、検査を受けるとホッとします。5年間は検査を受け続ける必要がありますが、きっと何事もなく終了すると思います。皆様のお祈りに支えられていることを心から感謝いたします。

様々なことを通して、祈られていることの幸いと、私自身が祈ることによって、私の祈りを受けとめてくださる主がいつも共にいてくださること、孤独ではないことを思いながら幸いな日々を過ごしております。皆様においても、主が共にいてくださる平安と希望を心に留めつつ、信仰生活が更に恵みに満ちたものとなりますようにお祈りしております。



9月12日 会堂にてスカイプ同時配信礼拝 新しい方をお迎えして